

北丹後地震写真を追加

府文化財

京都府教委は12日、府文化財保護審議会(永井規男会長)の答申を受け、1927(昭和2)年に京丹後市網野町などで発生した北丹後地震の被害を記録した写真ガラス乾板など8件を、新たに府文化財に指定・登録・選定した。府文化財は計702件(指定414、登録209など)となった。



北丹後地震の被害を記録した写真ガラス乾板

倒壊家屋や避難所撮影

マグニチュード7.3を記録した北丹後地震は死者2925人、負傷者7808人に達し、多数の家屋が倒壊、焼失した。登録された写真ガラス乾板(42点)は、地震直後に現地入りした府職員が、家屋の倒壊や断層などの被害状況に加え、救援作業や避難所の様子を収めた。同地震の被害記録写真の原板は、ほかに確認されておらず「記録内容に加え、震

マグニチュード7.3を記録した北丹後地震は死者2925人、負傷者7808人に達し、多数の家屋が倒壊、焼失した。登録された写真ガラス乾板(42点)は、地震直後に現地入りした府職員が、家屋の倒壊や断層などの被害状況に加え、救援作業や避難所の様子を収めた。同地震の被害記録写真の原板は、ほかに確認されておらず「記録内容に加え、震

災記録保存の例として「も貴重」(府文化財保護課)という。また文化的景観には北丹後地震の被害から再建した「京丹後市久美浜湾沿岸の商家建築

また文化的景観には北丹後地震の被害から再建した「京丹後市久美浜湾沿岸の商家建築

新たに8件、計702件に

その他の指定、登録文庫は次の通り。

◆…指定…◆

【建造物】「吉田神社本殿など9棟」(京都市左京区) 神社は平安時代の創建で、本殿は1815(文化12)年から1848(嘉永元)年の建て替えと考えられ、朱塗りの社殿が4棟並び立っている。

【美術工芸品】「紙本墨画(しほんぼくが)西湖図 如寄(よき)筆(福知山市・天寧寺)室町時代の画家、如寄による中国

群と街なみ景観」を選定した。倒壊前の区域割りを踏襲しており、伝統的な商家建築が現在も良好な景観のまま引き継がれている。(江藤均)

◆…登録…◆

【建造物】「桂林寺本堂など3棟」(舞鶴市) 本堂は1817(文化14)年築で、土間を屋内に取り込むなど曹洞宗寺院の特色が見られる。

【天然記念物】「寂照院のモウソウチク林(長岡京市) 400平方メートルの登録区域に直径15センチ超の竹約160本がある。中国から持ち帰った竹を同院に植えたのが、訓地域のモウソウチク植栽の始めとする明治期の記録もあり、現在も良好な景観を保っている。



北丹後地震によってずれた道路を記録した写真ガラス乾板